

I. 事業評価総括表

(単位 円)

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名 (間接補助事業者名)	補助事業に要し た費用	補助金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	茂原漁港改良事業	越前町	24,000,000	20,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	町道大樟道口線道路改良事業	越前町	6,510,000	5,700,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	町道血ヶ平線道路改良事業	越前町	5,316,150	4,415,000	
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	越前がにミュージアム改修事業	越前町	7,686,000	3,000,000	
5	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	越前地区北部簡易水道施設 維持管理事業	越前町	18,270,000	18,200,000	
6	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	越前地区厨簡易水道施設 整備事業	越前町	6,575,100	6,500,000	

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		茂原漁港改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	越前町 茂原 地係			
補助事業の概要	離岸堤設置(延伸)L=10.0m			
総事業費(円)	24,000,000	補助金充当額(円)	20,000,000	
補助事業の成果および評価	離岸堤を延伸することにより漁船の安全な航行を確保することができた			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	漁港改良	指名競争入札	越前町高佐32-4-6 橋本建設(株) 代表取締役 橋本寛己	24,000,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
離岸堤を延伸することにより漁船の安全・安心な航海および停泊を図る				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措 置 名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		町道大樟道口線道路改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 大樟 地係			
補助事業の概要	施工延長 L=182.0m 側溝工(300×300) L=179.0m 側溝工(600×600) L=9.0m カルバート工(600×600) L=4.5m 集水桝工(1000×1000×1000) N=1基 舗装工(再生密粒度As13 t=5cm) A=90.0㎡			
総事業費(円)	6,510,000	補助金充当額(円)	5,700,000	
補助事業の成果 および評価	水路を整備したことにより、安全で快適な道路交通を確保できた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	道路改良	指名競争入札	越前町梅浦56-62 岬建設(株) 代表取締役 笠原幸子郎	6,510,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
水路整備を延長することにより、通学路及び生活道路としてより安全で快適な道路交通を図る。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	町道血ヶ平線道路改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名		越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 玉川 地係		
補助事業の概要	施工延長 L=210.0m 側溝工(300×300) L=209.3 舗装工(再生密粒度As13 t=5cm) A=105.0㎡		
総事業費(円)	5,316,150	補助金充当額(円)	4,415,000
補助事業の成果および評価	水路を整備したことにより、安全で快適な道路交通を確保できた。		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	道路改良	指名競争入札	越前町梅浦86-32 (株)大生 代表取締役 村上哲
			契約金額(円)
			5,316,150
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無			
予定なし			
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		越前がにミュージアム改修事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 厨 地係			
補助事業の概要	空気調和機ファンモーター等取替 1.0式			
総事業費(円)	7,686,000	補助金充当額(円)	3,000,000	
補助事業の成果および評価	今回の整備により、越前がにミュージアム館内の空調機能の安定性を保つことができ、施設の維持管理と利用客の快適な施設利用が確保できた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	施設修繕	指名競争入札	越前町梅浦86-32 (株)大生 代表取締役 村上哲	7,686,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		越前地区北部簡易水道施設維持管理事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 梅浦 地係			
補助事業の概要	布殿浄水場 活性炭交換(2系列)			
総事業費(円)	18,270,000	補助金充当額(円)	18,200,000	
補助事業の成果 および評価	布殿浄水場の活性炭吸着塔設備における活性炭を交換したことにより、原水の色素や臭気の確実な除去が行うことができ、安心できる水道水を供給することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	施設修繕	指名競争入札	福井市和田東2丁目1118 ㈱創和テック 代表取締役 清水保敬	18,270,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		越前地区厨簡易水道施設整備事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 厨 地係			
補助事業の概要	鈴間浄水場 取水設備工事設計委託 1.0式 取水堰堤 1基 取水設備(ウオータースクリーン) 1式			
総事業費(円)	6,575,100	補助金充当額(円)	6,500,000	
補助事業の成果および評価	鈴間浄水場の取水施設を改良することにより、落葉期や大雨時の取水量を確保し、安定した水道水を供給することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	設計委託	指名競争入札	福井市和田2-1621 (株)東洋設計福井支店 代表取締役 西川明広	632,100
	施設改良	指名競争入札	越前町梅浦86-32 (株)大生 代表取締役 村上哲	5,943,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。